



細溝ローラ用フロントスクレーパキット

21インチ DPA Greensmaster® カutting・リール用

モデル番号 125-3503
 モデル番号 125-3504
 モデル番号 125-3505
 モデル番号 139-4385
 モデル番号 139-4394
 モデル番号 139-4398
 モデル番号 139-7406

取り付け要領

取り付け

1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

トラクションユニットとカuttingユニットの準備や取り付けについては、それぞれのオペレーターズマニュアルを参照してください。




2

スクレーパを取り付ける

この作業に必要なパーツ

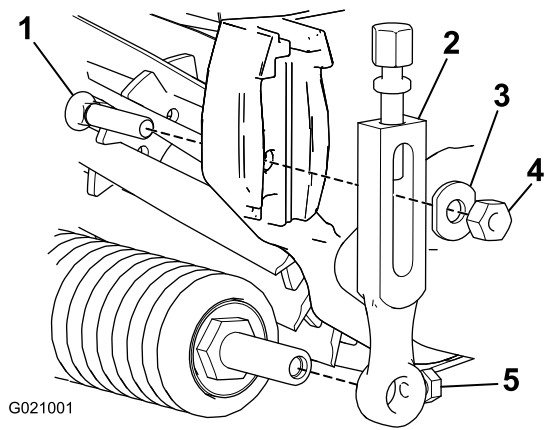
1	スクレーパ
2	ボルト
2	ナット
2	クランプ

手順

- 刈高アーム左右のどちらか1本をカuttingユニットのサイドプレート固定しているプラウボルト、ワッシャ、ナットを外す  1。
- 刈高アームについているローラ取り付けねじをゆるめる  1。
- ローラシャフトから刈高アームを外す  1。



4. カuttingユニットの反対側で、刈高アームからローラシャフトを抜き出す。



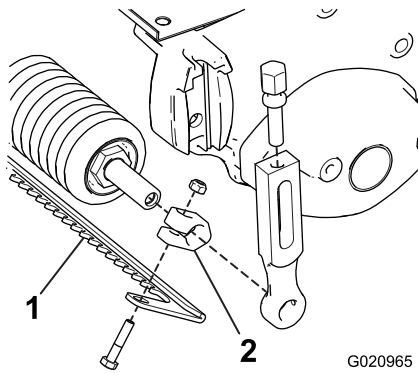
G021001

g021001

図 1

- | | |
|-----------|--------------|
| 1. ブラウボルト | 4. ナット |
| 2. 刈高アーム | 5. ローラ取り付けねじ |
| 3. ワッシャ | |

5. ローラシャフトの左右端部にシャフトクランプを通す 図 2。



G020965

g020965

図 2

- | | |
|----------|-------------|
| 1. スクレーパ | 2. シャフトクランプ |
|----------|-------------|

6. 先ほど外した刈高アームとボルト・ナットを使って、ローラをCuttingユニットに仮止めする。
7. 刈高の調整を行い、刈高アーム固定ナットを締め付ける。
8. 図 2 に示すように、前ローラとCuttingユニットとの間にスクレーパを入れる。
9. それぞれのクランプにスクレーパを仮止めするボルトとナットを使用する 図 2。締めつけないこと。
10. スクレーパがユニットの中心にくるように調整する。
11. スクレーパを出し入れしてローラとの隙間を適宜に調整する。

重要スクレーパがローラに接触してはいけません。スクレーパがローラに平行になっていることを確認する。

12. クランプをローラシャフトに固定しているボルトとナットを締め付ける。ボルト・ナットを 11 N·m 1.1 kg.m = 96 in-lb にトルク締めする。
13. ローラとスクレーパを左右の刈高アームの中央位置にセットする。
14. 調整ができればローラ取り付けねじを締め付ける。